

令和 8 年度 福岡支部 事業計画・保険者機能強化予算 の策定にかかる基礎資料

1. 適用情報

年度	事業所数	加入者数（人）	平均標準報酬月額 （円）	
			被保険者数（人）	被扶養者数（人）
2022	108,057	1,877,928	1,138,511	739,417
2023	111,986	1,875,625	1,154,902	720,723
2024	115,520	1,882,118	1,178,479	703,639

※ 協会けんぽ月報より。数値は各年度の年度末。

2. 医療費情報（1人当たり医療費、3要素）

		1人当たり医療費 （年齢調整後）	千人あたり受診率 （年齢調整後）	1件当たり日数	1日当たり医療費
診療種別計	2022	212,018	8670.33	1.58	15,412
	2023	215,815	8923.97	1.55	15,440
	2024	217,025	9021.50	1.54	15,517
入院	2022	59,789	105.47	9.75	57,916
	2023	61,786	106.95	9.69	59,361
	2024	63,054	107.54	9.57	60,959
入院外	2022	128,379	6774.61	1.42	13,246
	2023	129,779	6978.38	1.41	13,106
	2024	128,881	7020.38	1.40	13,001
歯科	2022	23,850	1790.25	1.68	7,879
	2023	24,250	1838.64	1.64	8,015
	2024	25,090	1893.58	1.59	8,291

※ 協会けんぽ 情報系システムより集計。

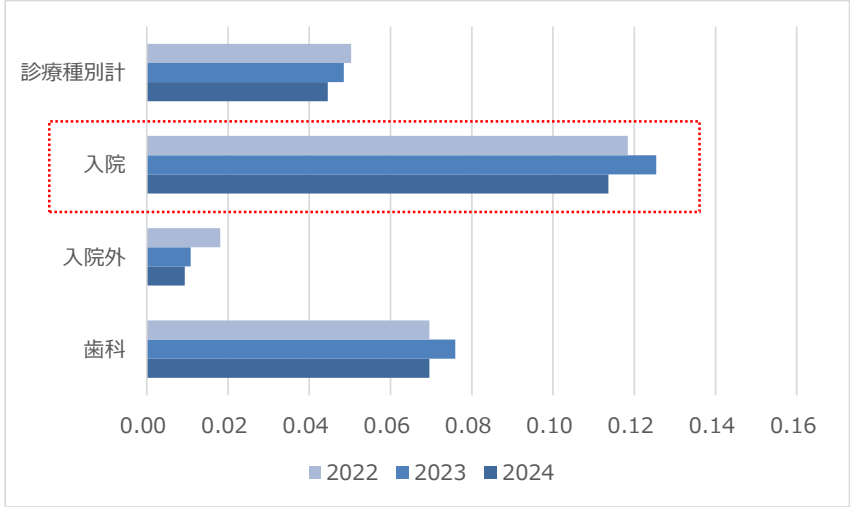
※ 調剤にかかる医療費は、処方元である入院外、歯科に含めています。

※ 年齢調整とは、都道府県の年齢構成の違いによる医療費等の格差を除くことです。

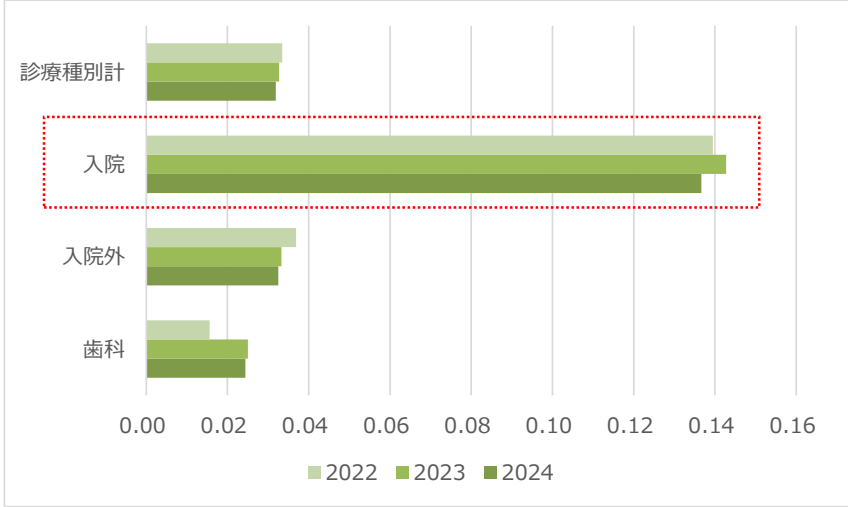
2. 医療費情報（1人当たり医療費、受診率）

- すべての診療種別において、1人当たり医療費が全国平均より高い。
- 特に入院医療費が高く、受診率が高い。

1人当たり医療費の地域差指数 - 1



受診率の地域差指数 - 1



※ 地域差指数 - 1とは、医療費等の地域差を表す指標として、1人当たり医療費等について、年齢調整し、全国平均を0として指数化したものであり、0より大きい数値であれば全国平均より高い水準にあり、0より小さい数値であれば全国平均より低い水準にあることを示しています。

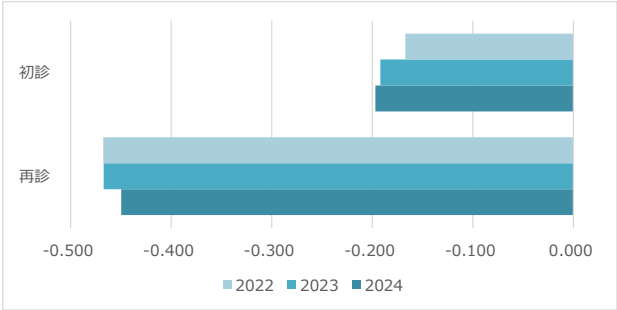
※ 調剤にかかる医療費は、処方元である入院外、歯科に含めています。

※ 協会けんぽ 情報系システムより集計。

診療時間外受診の1人当たり算定回数

年度	初診	再診
2022	0.164	0.160
2023	0.183	0.159
2024	0.179	0.169

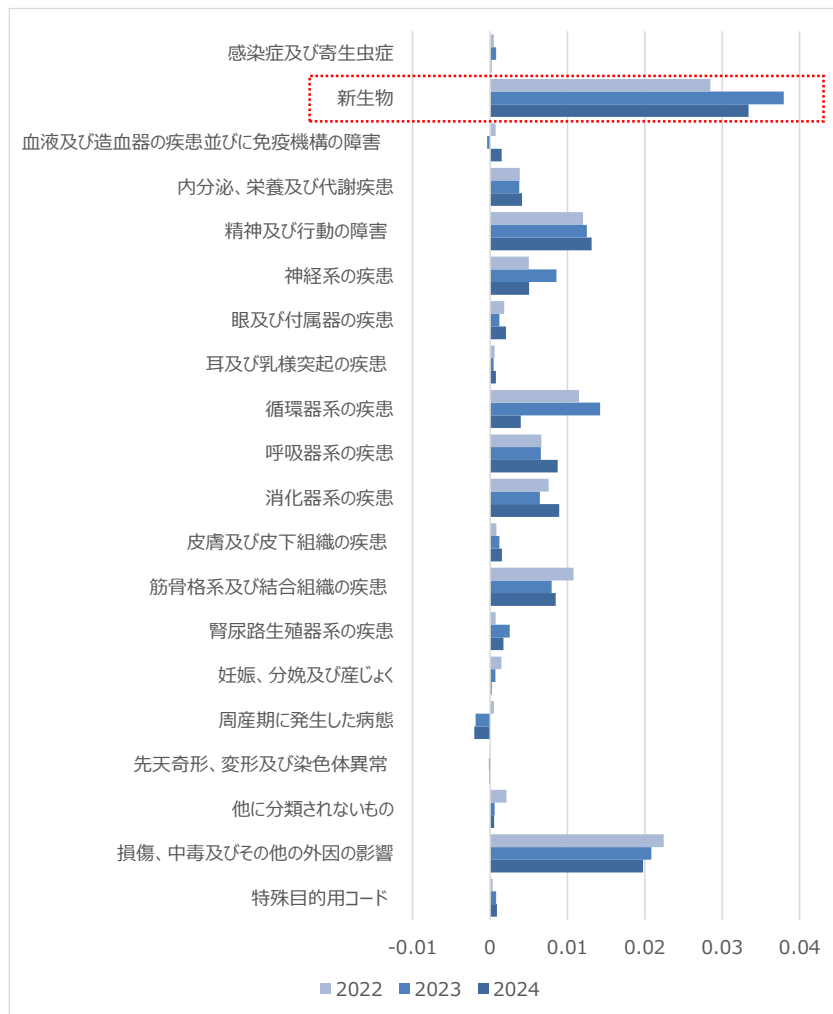
診療時間外受診の1人当たり算定回数の地域差指数-1



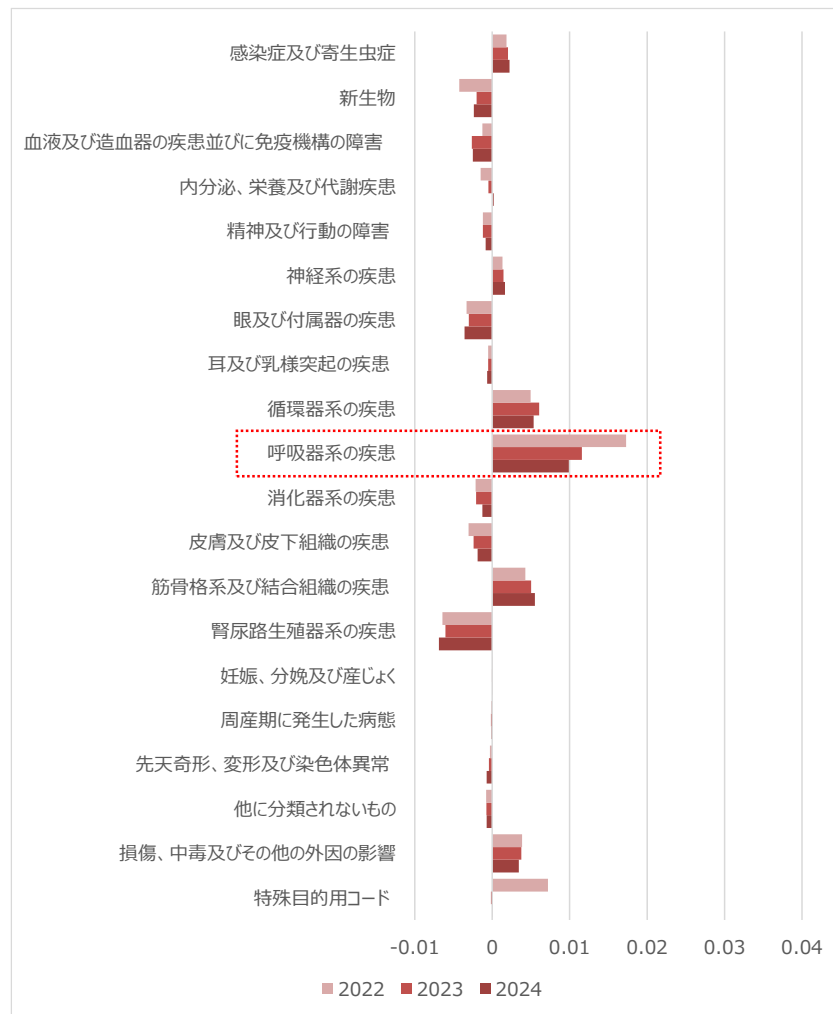
2. 医療費情報（疾病分類別）

- 入院の1人当たり医療費を疾病分類別にみると、「Ⅱ 新生物」による影響（寄与度）が特に大きい。
- 入院外の1人当たり医療費を疾病分類別にみると、「Ⅹ 呼吸器系の疾患」による影響（寄与度）が特に大きい。

疾病分類別 1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度（入院）



疾病分類別 1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度（入院外）



※ 協会けんぽ 情報系システムより集計。

※ 調剤にかかる医療費は、処方元である入院外に含めています。

2. 医療費情報（疾病分類別）

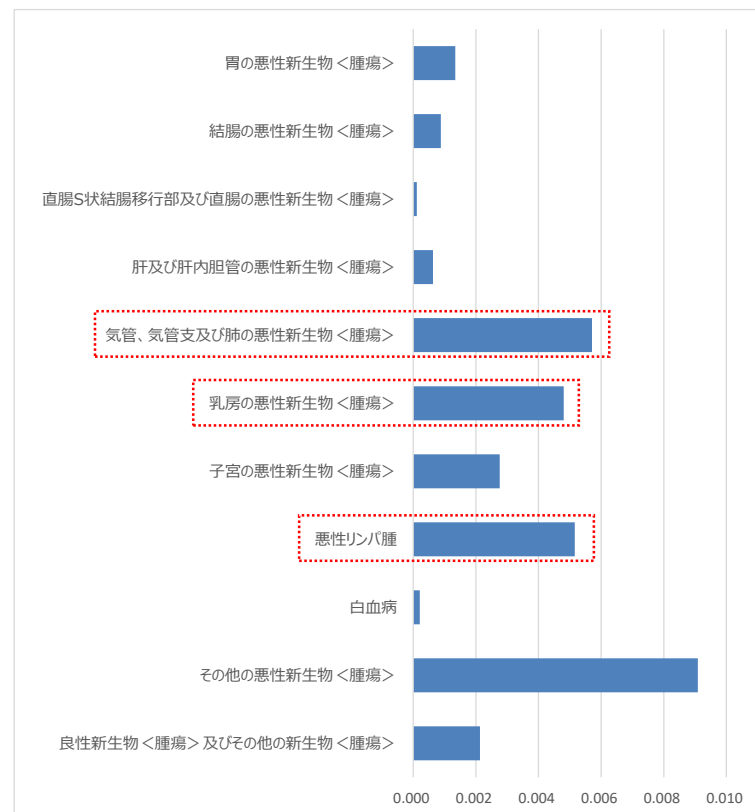
- 入院の1人当たり医療費「新生物」の内訳のうち、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」「悪性リンパ腫」「乳房の悪性新生物」の寄与度が大きい。

2024年度 1人当たり医療費（入院）「新生物」

疾病分類名	1人当たり医療費（円）	
	福岡	全国
胃の悪性新生物＜腫瘍＞	612	536
結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	812	762
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	684	677
肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	303	267
気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	1,501	1,177
乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,208	935
子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	713	556
悪性リンパ腫	1,311	1,018
白血病	1,218	1,206
その他の悪性新生物＜腫瘍＞	4,572	4,056
良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	2,352	2,232

※ 協会けんぽ 加入者基本情報、医療費基本情報より集計。

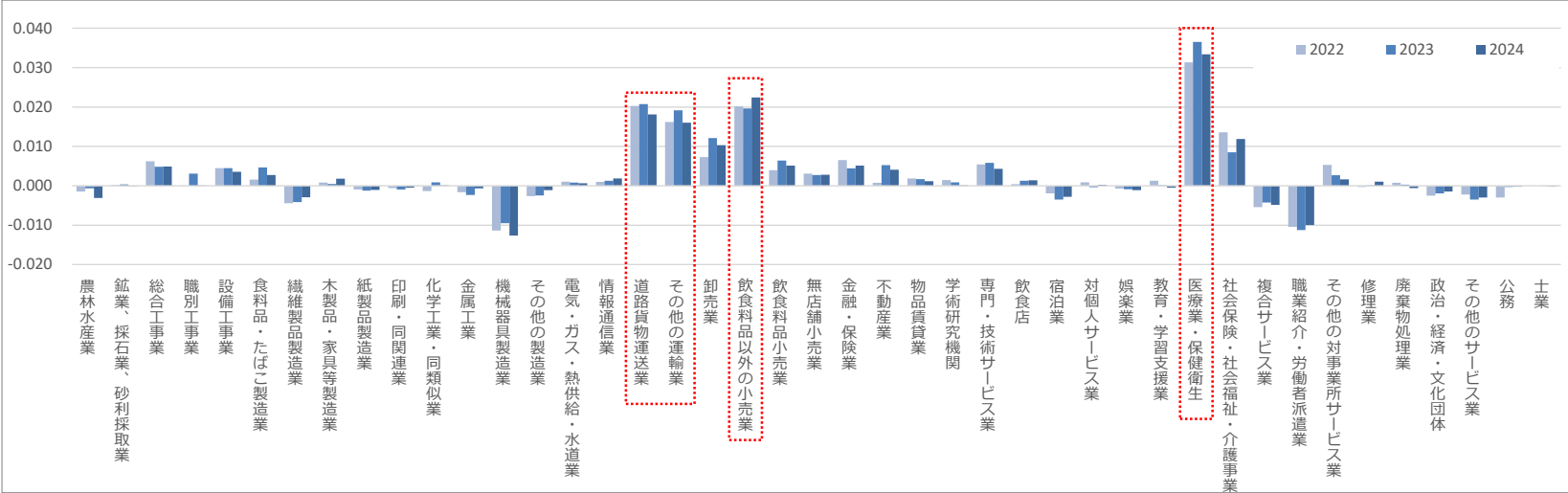
2024年度 1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度（入院）



2. 医療費情報（業態別）

- 入院1人当たり医療費を業態別にみると、「道路貨物運送業」「その他の運輸業」「飲食料品以外の小売業」「医療業・保健衛生」が特に高い。
- 入院1人当たり医療費を二次医療圏別にみると、全ての地域において全国平均を上回っている。

業態別「入院1人当たり医療費」の地域差指数-1の寄与度



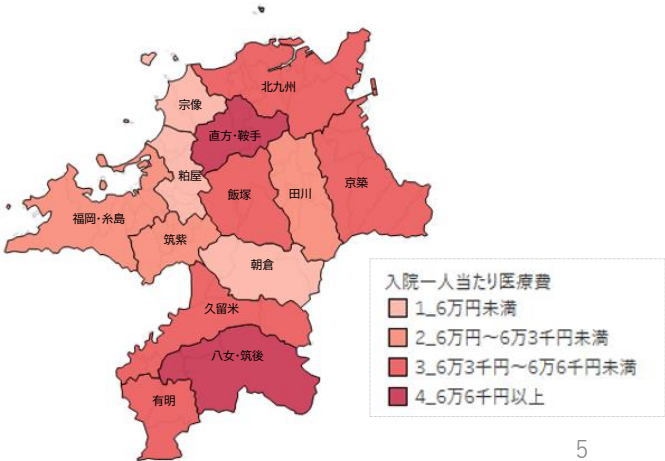
※ 協会けんぽ 情報系システムより集計。

2023年度 二次医療圏別「入院1人当たり医療費」

二次医療圏名	入院1人当たり医療費	二次医療圏名	入院1人当たり医療費
直方・鞍手	69,268	福岡・糸島	62,827
八女・筑後	67,130	田川	62,709
有明	65,004	筑紫	62,618
京築	64,933	粕屋	59,543
北九州	64,285	宗像	58,158
久留米	63,573	朝倉	57,357
飯塚	63,251	全国平均	54,979

※ 協会けんぽ 統計システムより集計。数値は年齢調整後。

※ 福岡県在住の他支部加入者を含めています。



3. 健診情報

- 「代謝リスクの保有率」が全国平均より高い。
- 「喫煙者の割合」、「食事習慣要改善者の割合」が全国平均より高い。

年度	生活習慣病 予防健診 受診率	事業者健診 受診率	特定健診 受診率	特定保健指導 実施率	勧奨後 3か月以内 受診率	コラボヘルス宣言 事業所数
2022	55.8%	9.1%	23.4%	18.4%	14.9%	4,188
2023	57.5%	8.9%	25.1%	20.9%	15.9%	4,639
2024	58.6%	8.0%	26.1%	22.5%	7.7%	5,049

※ 協会けんぽ 情報系システムより集計。

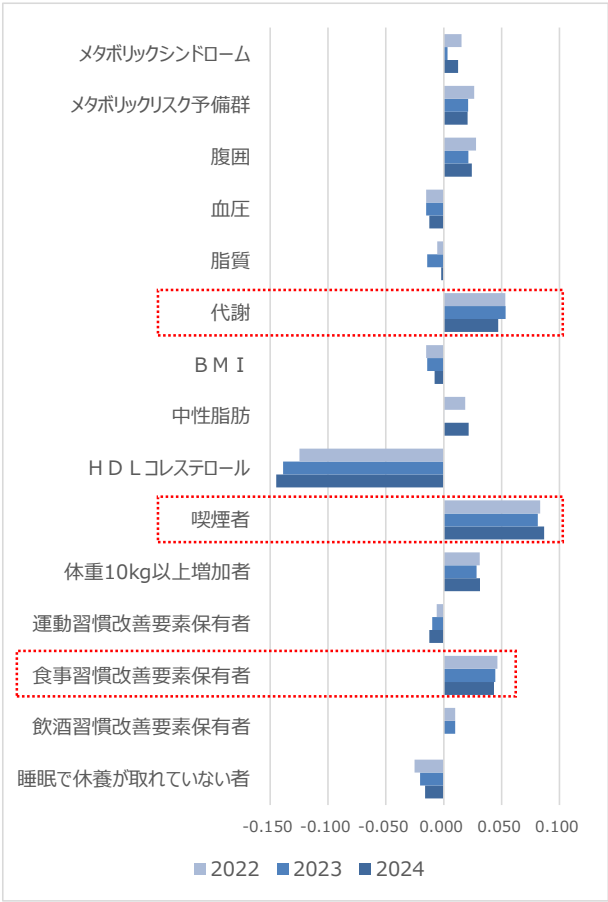
健診結果及び問診結果

年度	メタボリックシ ンドロームの リスク保有率	メタボリックリ スク予備群 の割合	腹囲のリスク 保有率	血圧のリスク 保有率	脂質のリスク 保有率	代謝のリスク 保有率	B M I のリ スク保有率	中性脂肪の リスク保有率	H D L コレ ステロールの リスク保有率
2022	16.0%	13.0%	36.0%	45.3%	28.5%	16.5%	30.6%	19.4%	3.6%
2023	15.9%	12.9%	35.9%	45.5%	28.4%	16.4%	30.8%	18.9%	3.5%
2024	16.3%	13.1%	36.5%	45.9%	28.8%	16.3%	31.7%	18.9%	3.4%

年度	喫煙者の割 合	体重10kg 以上増加者 の割合	運動習慣改 善要素保有 者の割合	食事習慣改 善要素保有 者の割合	飲酒習慣改 善要素保有 者の割合	睡眠で休養 が取れてい ない者の割 合
2022	30.0%	42.2%	67.5%	54.6%	12.3%	36.3%
2023	30.1%	42.5%	66.4%	55.0%	12.4%	37.7%
2024	29.8%	43.6%	65.0%	55.2%	-	38.5%

※ 協会けんぽ 情報系システムより集計。

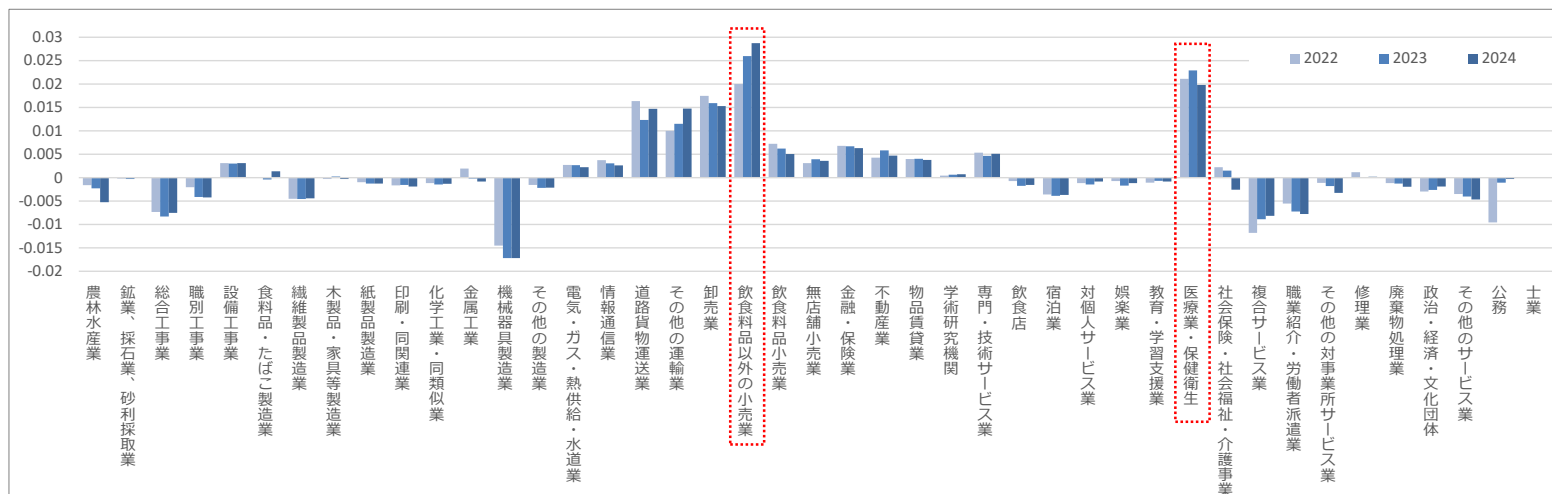
健診結果及び問診結果の地域差指数-1



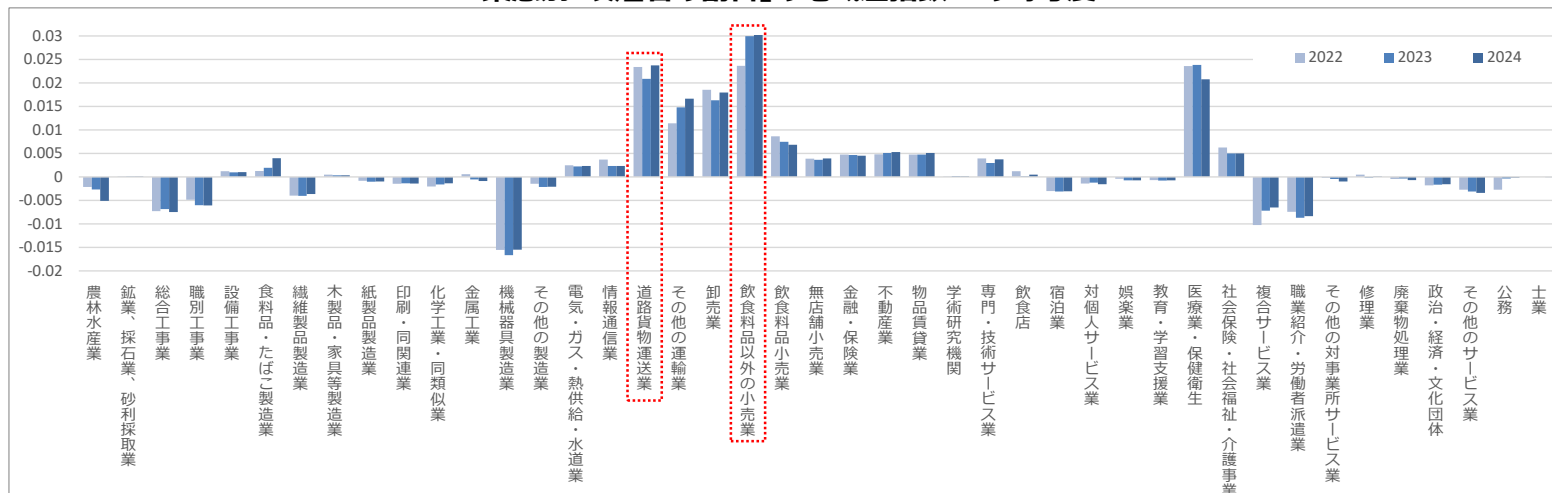
3. 健診情報 業態別のリスク保有率等の地域差指数－1の寄与度

- 「代謝リスクの保有率」では、「飲食料品以外の小売業」、「医療業・保健衛生」が特に高い。
- 「喫煙者の割合」では、「飲食料品以外の小売業」、「道路貨物運送業」が特に高い。

業態別「代謝のリスク保有率」の地域差指数-1の寄与度



業態別「喫煙者の割合」の地域差指数-1の寄与度



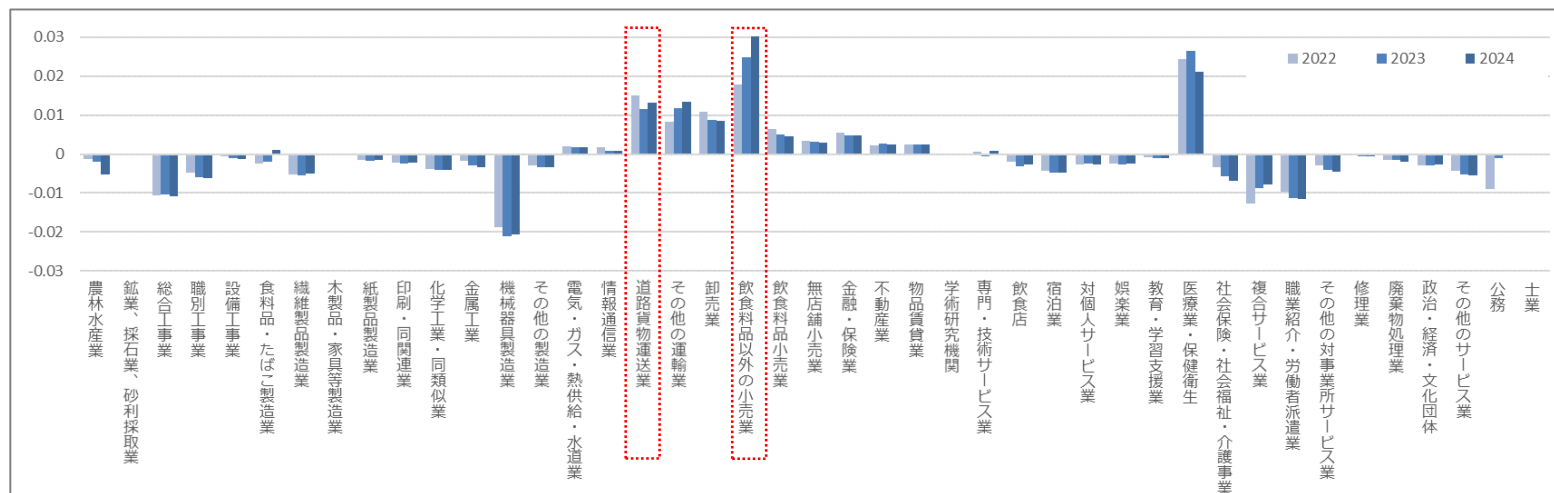
※ 協会けんぽ 情報システムより、生活習慣病予防健診及び事業者健診の健診結果及び問診結果を集計対象としています。

※ 任意継続のもの及び業態が不明のものは掲載していないため、各業態の地域差指数－1の寄与度の合計は「代謝のリスク保有率」「喫煙者の割合」の地域差指数－1に一致しない場合があります。

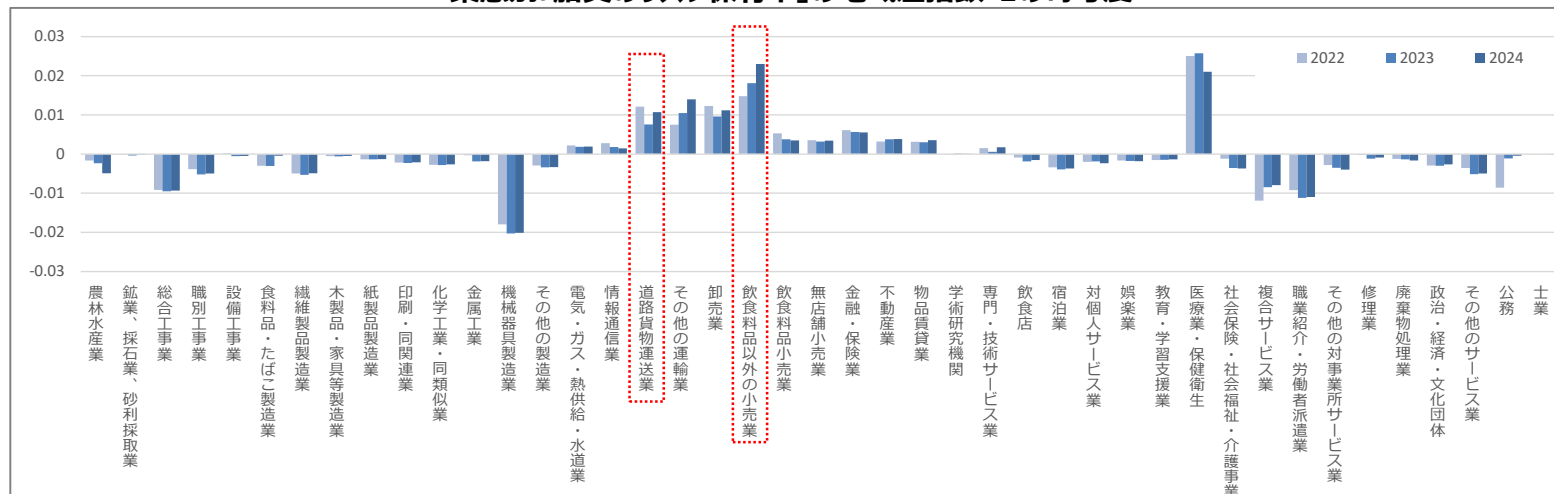
3. 健診情報 業態別のリスク保有率等の地域差指数－1の寄与度

- 「喫煙者の割合」が高かった「飲食料品以外の小売業」及び「道路貨物運送業」については、「血圧リスクの保有率」「脂質リスクの保有率」も高い傾向にある。

業態別「血圧のリスク保有率」の地域差指数-1の寄与度



業態別「脂質のリスク保有率」の地域差指数-1の寄与度



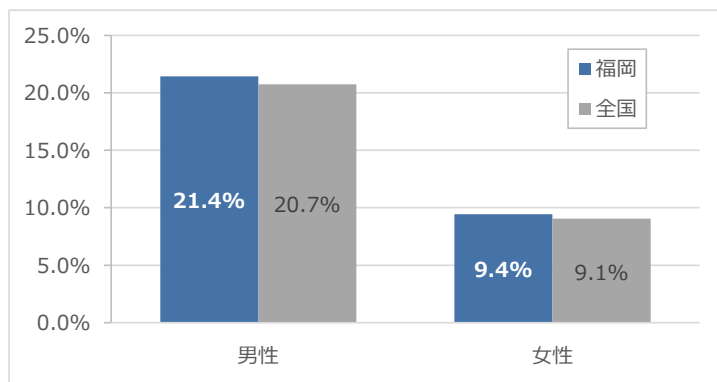
※ 協会けんぽ 情報システムより、生活習慣病予防健診及び事業者健診の健診結果及び問診結果を集計対象としています。

※ 任意継続のもの及び業態が不明のものは掲載していないため、各業態の地域差指数－1の寄与度の合計は「代謝のリスク保有率」「喫煙者の割合」の地域差指数－1に一致しない場合があります。

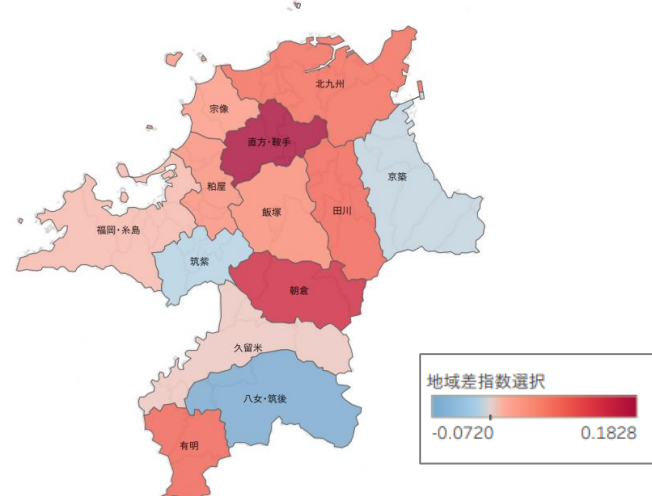
3. 健診情報（代謝リスクの保有率）

- 性別では、男女ともに全国平均を上回る。
- 地域別では、全国平均を上回っている地域が多い。
- 年齢階級別では、すべての年齢階級で全国平均を上回っている。

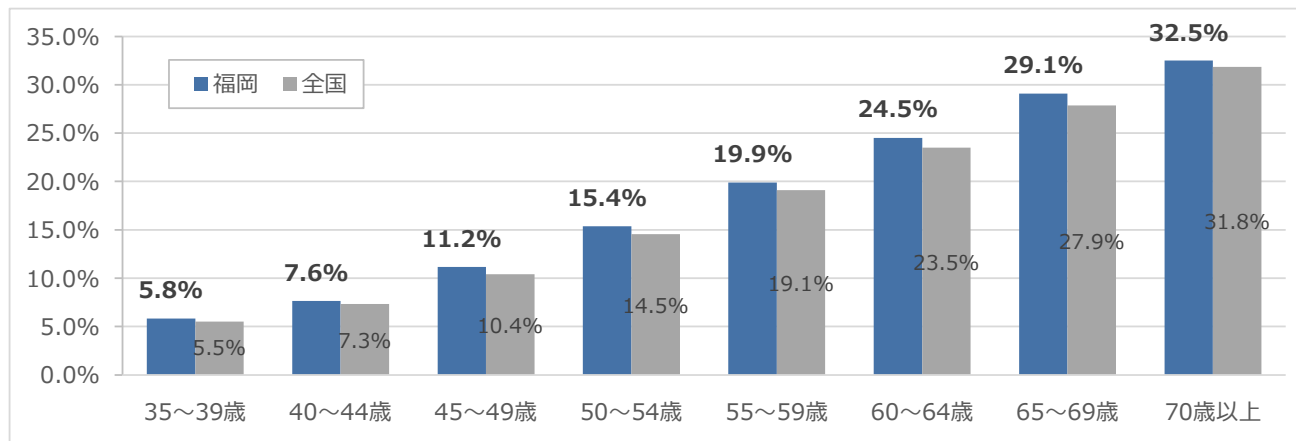
2024年度 性別 代謝リスクの保有率



2024年度 地域別 代謝リスクの保有率の地域差指数-1



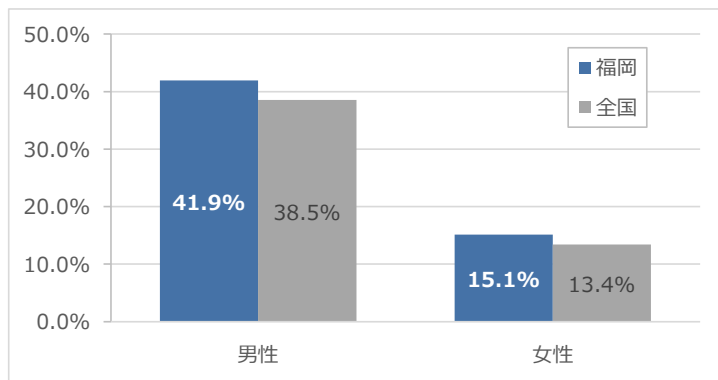
2024年度 年齢階級別 代謝リスクの保有率



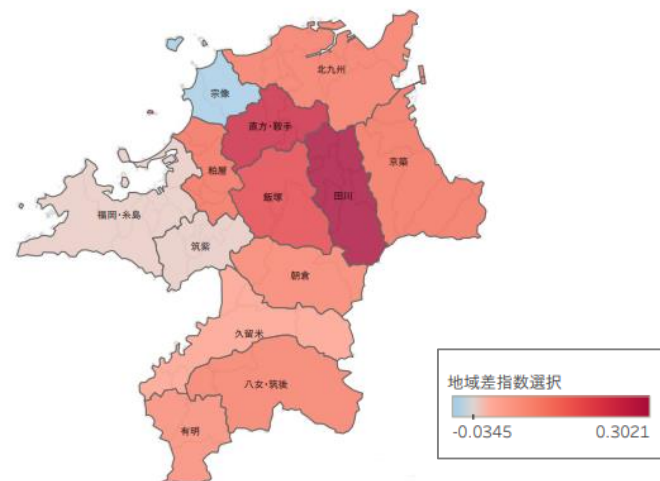
3. 健診情報（喫煙者の割合）

- 性別では、男女ともに全国平均を上回る。
- 地域別では、全国平均を上回っている地域が多い。
- 年齢階級別では、すべての年齢階級で全国平均を上回っている。

2024年度 性別 喫煙者の割合



2024年度 地域別 喫煙者の割合の地域差指数-1



2024年度 年齢階級別 喫煙者の割合

